

ポスター⑤

一包化調剤 ～甲府南店の取り組みと注意を要する点について～

甲府南店
○横倉 俊之
小林 瑞木

高齢化社会とともに、一包化調剤の必要性は多くなっていると思います。調剤薬局においては、一包化調剤は避けては通れないものです。甲府南店では、高齢者の割合が高く、患者一人当たりの薬剤数も多く、一包化調剤の割合が6～7割になっております。

一包化調剤においては、時間も手間もかかり、ヒトの計数調剤とは異なり、神経を使います。当店での、一包化調剤における取り組み、その他、調剤以外にも注意しなければならない点をまとめてみました。